

金沢市少子化対策推進行動計画

かなざわ 子育て夢プラン 2015

計画期間

平成27(2015)年度～平成31(2019)年度

この計画は…

- 次世代育成支援対策推進法に定める金沢市の市町村行動計画にあたります。
- 「かなざわ子育て夢プラン2010」を引き継ぎ、金沢での子育てを支援する計画です。

金 沢 市

計画の基本的な考え方

基本理念である「みんなで育む 子どもの笑顔 子育ての喜びが実感できるまち金沢」の実現のため、親子の成長はもちろん、「家族」や「地域社会」間の絆を深め、人との温かなかかわりを基盤とし、自然や文化に恵まれた金沢ならではの豊かな子育て環境を「未来」につなげていく計画として策定します。

理 念

みんなで育む 子どもの笑顔
子育ての喜びが実感できるまち金沢

基本的視点

- かけがえのない子育ての時間を親子が共に心豊かに過ごせる環境づくり
- 限られた子育ての期間を通して親子がお互いに喜び、成長できる体制づくり
- 未来の親となる若い世代が子育てに夢と希望を持てる社会づくり

基本方針

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 親子が心豊かに向き合えるまちへ | 【子育て力】 |
| 2. 仕事と生活が調和するまちへ | 【暮らし】 |
| 3. 子どもの育ちを支え、若者が自立できるまちへ | 【次世代】 |
| 4. 子どもと家族が健康に暮らせるまちへ | 【保 健】 |
| 5. 子どもが安全に安心して生活できるまちへ | 【環 境】 |

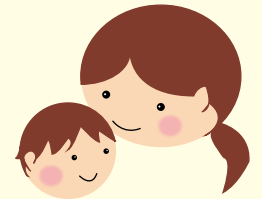
基本施策

施策を進めていくにあたり、「パパ・ママの子育て仲間づくり」「未来を担う親育ち支援」に重点的に取り組みます。

親子が心豊かに向き合えるまちへ

基本施策 1 子育てに対する意識の醸成

親子のふれあいによる子育て意識の向上や親育ち支援を推進し、親子と地域をつなぐ仕組みをつくりまします。

**基本施策 2 地域の子育て支援機能の整備・充実**

地域全体で支える子育て意識を啓発し、地域の社会的資源を有効に活用した支援機能の充実や子育て支援拠点の整備を進めます。

基本施策 3 子育てにかかわる人材育成

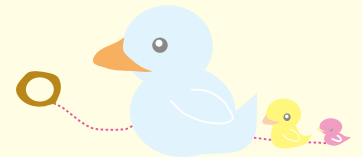
子育て支援者育成のための仕組みをつくり、身近な相談員を育成します。

基本施策 4 児童虐待防止体制の充実

児童虐待やDV等の防止に向けて周囲の理解と協力を求めるとともに、児童相談所や関係機関との連携に努めます。

基本施策 5 特に配慮を必要とする家庭への支援の充実

ひとり親家庭・多子世帯や特に配慮を必要とする子育て家庭等を支援します。

**家庭・子ども・若者**

子育ての喜びをかみしめながら、地域の子どもや子育て家庭と積極的に交流します。

地域

子どもが地域の宝であることを認識し、子育て家庭を見守り、気軽に相談・交流できる場をつくりまします。

主体別の役割**幼稚園・保育所・認定こども園・学校等**

教育や保育の専門性を活かし、親や地域の活動等に積極的にかかわり、親が学べる機会を提供します。

職場

地域が行う子どものための活動に積極的に協力し、子育てに興味がある人や団体を支援します。

✕新たな取り組み・拡充した取り組み**●親子で遊ぼう日曜日**

1・2歳児とその保護者を対象に、遊びを通した親子の交流を図ります。

●子ども・子育てファミリーフォーラムの開催**●家庭教育充実費**

家庭教育情報誌を保護者に配布し、研修会を開催します。

●かなざわ子育てすまいるクーポン事業

文化・スポーツ施設の利用券や子育てサービスの助成券、絵本交付券等を支給します。

●金沢食育キッズマイスター育成事業

食文化の伝承・食育の拡大を図ります。

●妊娠・出産包括支援事業：ワンストップ拠点の整備

母子保健コーディネーターを配置し、妊産婦等に対し支援を行います。

仕事と生活が調和するまちへ

基本施策 1 ワーク・ライフ・バランスの促進

父親の子育て参加の促進や母親の就業・再就職を支援し、ワーク・ライフ・バランスに対する意識を醸成します。

基本施策 2 企業の自主的な取り組みへの支援

企業による提案・優秀な方策案をモデル事業化し、働きやすい職場づくりに取り組む企業を支援します。

基本施策 3 多様な働き方に応じた保育サービスの充実

親のライフステージに合わせた保育サービスの実施と体制づくりを進め、多様な預かり形態を検討するとともに、ファミリーサポート機能や放課後の児童育成の充実を図ります。

基本施策 4 緊急時の一時的な子育て支援策の充実

病児保育や親の緊急時に子どもを預かる機関の充実を図ります。



家庭・子ども・若者

ワーク・ライフ・バランスの趣旨を理解し、職場の制度を活用しながら、家族みんなで子育てに協力します。

地域

地域ぐるみで、働く親の子育てを支援します。

主体別の役割

幼稚園・保育所・認定こども園・学校等

ワーク・ライフ・バランスの趣旨を理解し、男女がともに協力して子育てをする大切さについて教育の充実を図ります。

職場

ワーク・ライフ・バランスの趣旨を理解し、子育てを支援する福利厚生制度の向上と、職場の環境づくりに努めるとともに、一般事業主行動計画を策定し、実践します。

✖️新たな取り組み・拡充した取り組み

●子育て支援官民連携事業

行政と民間が連携して、駅西地区で一時預かり事業を実施します。

●放課後児童の育成支援の充実

放課後児童クラブの開所時間の延長や施設整備への補助、放課後児童クラブ新基準への適合について支援します。

●放課後児童支援員処遇改善

放課後児童支援員の定着化及び資質向上を図るため、処遇を改善します。

●児童館厚生員処遇改善

児童館厚生員の定着化及び資質向上を図るため、処遇を改善します。

●金沢市女性活躍促進モデル企業奨励事業

子どもの育ちを支え、 若者が自立できるまちへ

基本施策 1 未来の親の育成

幼児期における教育・保育の充実や乳幼児とふれあう機会の創出を図り、異世代間・多世代間交流による体験学習や食育を推進します。



基本施策 2 若者の生活自立支援

若者の就労意欲の醸成や学習以外の社会参加を促し、若者のキャリアデザインを支援します。

基本施策 3 若い世代の交流促進

青少年のコミュニケーション能力の向上と若い世代の交流の場づくりを支援します。

基本施策 4 先輩パパ・ママの経験活用促進

子育て経験者による課外授業の実践や、子育てメンター制度の導入を推進します。

家庭・子ども・若者

思春期の複雑な子どもの理解に努め、子どもの関心事を大切にし、意欲を伸ばす機会をつくれます。

地域

思春期の多感な子どもを見守り、地域の伝統文化や行事等を子どもに伝え、同世代や異世代間の交流の場をつくれます。

主体別の役割

幼稚園・保育所・認定こども園・学校等

金沢の「人」「自然」「伝統・文化」等の資源を教育活動に活かすとともに、食育を推進します。

職場

子どもの職場体験や見学・説明会等の受け入れに積極的に応じ、若者(男女)の雇用を促進します。

✕新たな取り組み・拡充した取り組み

●金沢UJIターン応援プロジェクト

大都市圏の学生等を対象に、UJIターンを応援します。

●学卒未就職者安定雇用促進奨励金

学卒未就職者を正規雇用した事業主へ奨励金を支給します。

●長土堀青少年交流センター(仮称)整備事業

青少年の交流拠点施設として長土堀交流館を改築整備します。



子どもと家族が健康に暮らせるまちへ

基本施策 1 妊娠 - 出産 - 育児の切れ目ない支援ができる地域づくりの推進

健やかな成長・発達のための生活習慣の確立や育児不安の軽減、不妊等への支援を行い、支える地域づくりの充実を図ります。

基本施策 2 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進

「金沢市健康教育推進プラン 2014」等を推進します。

基本施策 3 小児医療体制の充実

救急医療体制の充実を図り、事故予防や感染症対策の強化に努めます。

基本施策 4 発達に遅れや障害のある子どもへの支援

きめ細やかな相談・療育体制を通して日常生活の支援を図ります。

**家庭・子ども・若者**

子どもの心身の成長に必要な生活習慣をつくるとともに、子どもの病気やケガに対する正しい知識を身につけ、日頃からケガや感染症の予防に努めます。

地域

日頃から子育て家庭を見守り、孤立しないように声をかけます。

主体別の役割**幼稚園・保育所・認定こども園・学校等**

「金沢市健康教育推進プラン 2014」に基づき、健康教育に取り組むとともに、子どもの日頃の健康状態の把握に努め、関係機関との連携を図りながら教育・保育を行います。

職場

従業員が安心して妊娠・出産・育児ができるように配慮し、子どもの緊急時に従業員が帰宅できるような職場づくりを進めます。

✕新たな取り組み・拡充した取り組み

- **妊娠・出産、子育て、女性の健康ほっとライン**
専用電話による相談を行います。
- **ふぁみりーはぐくみクラブ**
産前・産後・育児の健康づくりの予防的視点の充実を図ります。
- **産後ケア事業のための研究**
産後ケア事業の理解を深めるため、専門講演会を開催します。
- **子育てイベントへの参画**
子育てイベントにおいて、育児に関する情報提供や相談に応じる機会を設けます。
- **産前・産後ママヘルパーの派遣**
妊娠期や産褥期のため家事や育児が困難な家庭にヘルパーを派遣します。
- **学校給食における食物アレルギー対応推進**
アレルギー対応指針を策定します。
- **かなざわスポーツフェスティバルの開催**
- **先天性風しん症候群防止対策**
風しん抗体検査を妊娠初期に検査します。
- **小児慢性特定疾病児童等自立支援事業**
自立支援員を配置し、自立や就労に向けた支援を実施します。
- **統合保育の拡充**
対象年齢を満3歳以上から満2歳以上に拡大します。
- **放課後等デイサービス**
利用上限日数を拡大します。

子どもが安全に安心して生活できるまちへ

基本施策 1 子育てに優しいまちの拡充

子育てに優しいバリアフリーのまちなみ整備や公共交通機関の利便性の向上に努め、妊婦や乳幼児をもつ親にやさしいまちづくりを推進します。

基本施策 2 良質な住宅の確保と住環境の整備

子育て世代への望ましい住環境を確保し、定住促進を支援します。

基本施策 3 子どもの安全の確保

地域の見守り体制の充実や声かけ運動を推進するとともに、防災教育や情報安全教育を推進します。

基本施策 4 子育て情報ネットワークの推進

子育てお役立ちウェブや子育て総合情報誌の充実を図るとともに、親や子育て支援者のための情報交換ネットワークづくりを支援します。また、警察や消防と連携して子どもにかかわる最新情報の提供に努めます。

基本施策 5 経済的な支援の充実

子育て時期等ライフステージに応じた経済的支援や特に配慮を必要とする家庭への経済的支援に努めます。



家庭・子ども・若者

親は子育て仲間をつくって情報を集めるとともに、子どもを危険から守れるように努めます。

地域

地域で子どもの安全を見守るとともに、人や情報が集まる場をつくります。

主体別の役割

幼稚園・保育所・認定こども園・学校等

施設のバリアフリー化や子どもたちの安全教育・安全確保に努めます。

職場

安心・安全な地域づくりに協力し、従業員に職場の子育て支援制度を伝えます。

✂ 新たな取り組み・拡充した取り組み

● 庁舎前広場整備事業

子どもでも利用しやすいバリアフリーに対応した整備を進めます。

● 多子世帯にかかる保育料の負担軽減制度の拡充

18歳未満の子どもが3人以上いる世帯で、18歳未満の最年長の子どもから数えて、保育所・認定こども園については、2人目は半額、3人目以降は無料とします。また、私立幼稚園については、3人目以降の就園奨励金の助成額を引き上げます。(以上については所得制限あり)

● こども防災教室の開催

大桑防災拠点広場で体験型の防災教育を開催します。

● 保育料を17年連続で据え置き

● 私立幼稚園就園奨励金支給限度額の引き上げ

● 子育て支援医療費助成

助成方法を現物給付方式に変更します。

● ひとり親家庭への医療費助成

助成方法を現物給付方式に変更します。



計画を推進するために

子どもの幸せを第一とする！
いろいろな価値観と生き方を認め合う！

- 1 行政だけでなく、「家庭・子ども・若者」「地域」「幼稚園・保育所・認定こども園・学校等」「職場」がそれぞれの役割を理解し、社会全体の連携・協働によって推進していく必要があります。
- 2 福祉や教育をはじめとする関係団体の代表者、および学識経験者で構成される「金沢市子ども・子育て審議会」において、毎年計画の推進状況を報告するとともに、市民にも公表して、計画の推進を図っていきます。
- 3 少子化対策を多様な分野の課題として捉え、全庁的に取り組んでいきます。

かなざわ 子育て夢プラン 2015

平成27年(2015年)3月

金沢市福祉局こども福祉課

(※機構改革により平成27年4月からこども政策推進課に変わります)

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL(076)220-2299 FAX(076)220-2360

E-mail : kodomo@city.kanazawa.lg.jp

いいね金沢URL <http://www4.city.kanazawa.lg.jp>

子育てお役立ちWEB <http://www.kanazawa-kosodate.net>